

## 目指すまちの姿

### 【家庭・事業所】

- 省エネ家電・機器の普及や既存住宅・建物の断熱化により、消費するエネルギーの削減が進んでいます。
- 住宅屋根や建物屋上、カーポートにおける太陽光発電の設置が進み、蓄電池を併用した自家消費により、ZEH・ZEB化が進んでいます。

### 【まちづくり・交通】

- 災害時にも非常用電源として再エネ電力を供給する体制が整っています。
- 超小型EVをはじめとする次世代自動車が普及し、再エネ電力や水素など、温室効果ガスの排出を伴わないエネルギーでの走行が行われています。

### 【廃棄物】

- バイオマスプラスチック等、環境にやさしい素材や商品が一般的になり、再資源化や環境負荷の低減が進んでいます。



## 計画の目標

2050年度ゼロカーボンシティの実現に向け、本市の2030年度及び2040年度における温室効果ガス排出量の削減目標、再生可能エネルギーの導入目標を以下のとおり設定しました。

### 温室効果ガスの削減目標

中間目標(2030年度)

2030年度までに

2013年度比 **46%削減**

目標(2040年度)

2040年度までに

2013年度比 **73%削減**

### 再生可能エネルギー等導入目標

中間目標(2030年度)

2030年度までに

**2,576万 kWh\***

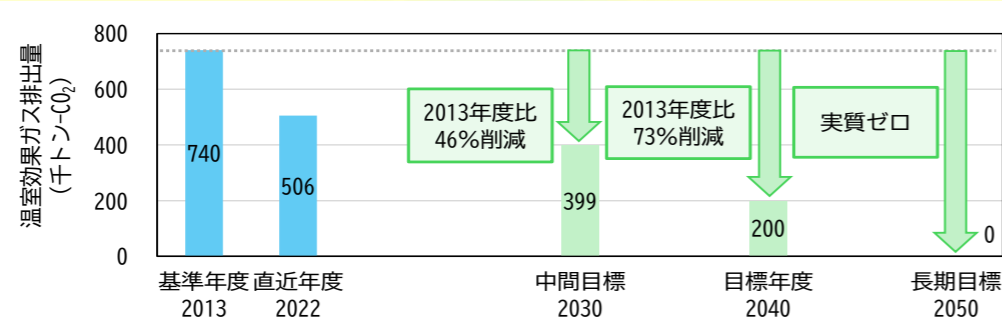
目標(2040年度)

2040年度までに

**13,033万 kWh**

※守口市内の約6,036世帯分の電気使用量を賄える量です

## 2050年度までにゼロカーボンシティを実現



## 守口市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)概要版

2026年3月

発行:守口市環境下水道部環境対策課

〒570-8666 大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号

TEL:06-6992-1508 FAX:06-6991-7188

E-mail:kankyoku@city.moriguchi.lg.jp

# 守口市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)

## 概要版



### 計画の目的は?

この計画は、地球温暖化対策について、守口市における具体的な目標や施策を定めることで、私たち一人ひとりが「じぶんごと」として考え、市民、事業者、行政が一体となって2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組を進めるためのものです。



### 地球温暖化による影響

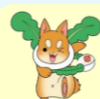
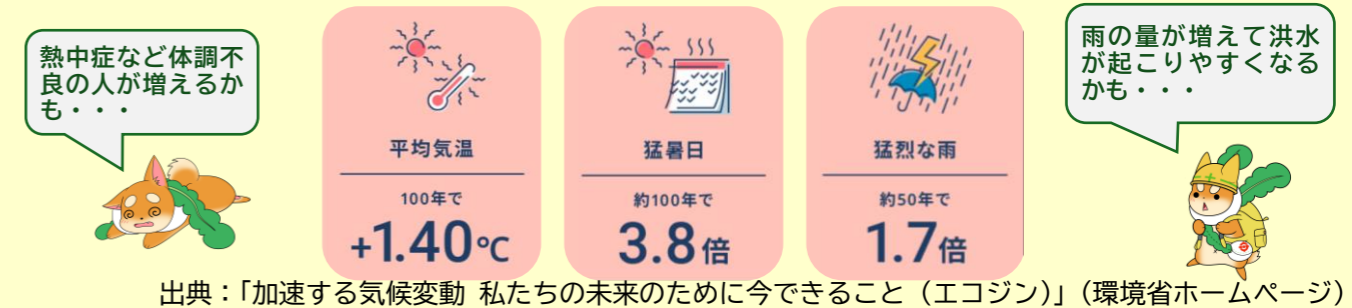
近年、平均気温の上昇や大雨の頻度の増加といった「気候変動による影響」が全国各地で現れており、地球温暖化の進行により、猛暑や豪雨のリスクはさらに高まることが予測されています。

日本の年平均気温は、100年あたり1.40℃の割合で上昇しており、2024年には、夏の気温上昇による熱中症の死者数は2,000人を超えています。

また、大阪府の年平均気温も100年あたり約2.0℃の割合で上昇しており、大雨の発生回数の増加や災害規模の拡大が懸念されています。

守口市においても、2018年には台風による甚大な被害が発生しました。

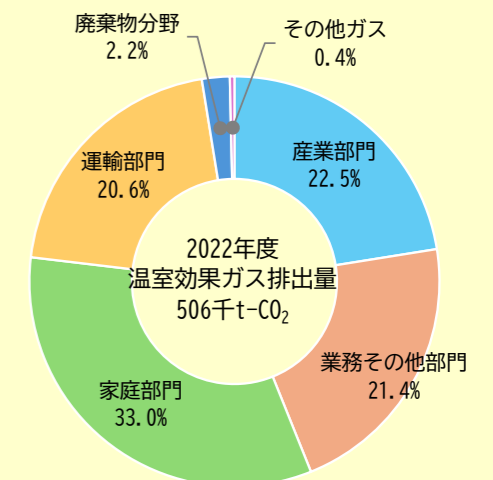
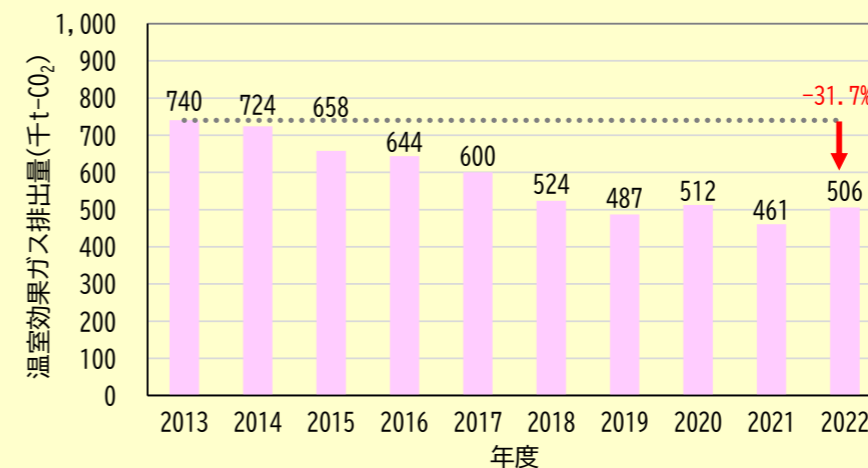
### 【日本の気候変動】



### 守口市の現状は?

守口市の2022年度の温室効果ガス排出量は、506千t-CO<sub>2</sub>でした。基準年度である2013年度と比較すると、31.7%削減しています。

内訳をみると、97.4%がエネルギーの利用による二酸化炭素の排出(産業部門、業務その他部門、家庭部門、運輸部門)です。また、家庭部門が33.0%と割合が高くなっているのが特徴です。



# 目標達成に向けた具体的な取組

## 基本目標1 省エネルギー対策の推進

### ① 住宅・建築物・設備の省エネ化の推進

- 住宅、事業所等の ZEH・ZEB 化の推進
- 公共施設への省エネルギー設備等の率先導入

### ② 省エネルギー行動の推進

- 脱炭素型ライフスタイルへの転換
- 省エネルギー機器等の導入推進
- デジタル化の推進



～ 私たちができること ～

#### 【市民】

- ・省エネルギータイプの家電への買替え
- ・省エネルギー性能の高い給湯システムの導入
- ・クールビズ・ウォームビズの実践

#### 【事業者】

- ・省エネ診断の活用など、エネルギー使用状況の見える化
- ・大阪府の脱炭素経営宣言の登録
- ・クールビズ・ウォームビズの実践

## 基本目標2 再生可能エネルギーの利用推進

### ① 再生可能エネルギーの導入推進

- 家庭・事業所における再生可能エネルギー設備の導入推進
- PPA モデルの普及啓発

### ② 再生可能エネルギーの利活用の推進

- 再生可能エネルギー比率の高い電力の利用推進
- カーボンニュートラル先進技術の動向把握



～ 私たちができること ～

#### 【市民】

- ・太陽光発電設備など再生可能エネルギーの導入
- ・再エネ電力メニュー契約への切替え
- ・蓄電池の導入

#### 【事業者】

- ・再生可能エネルギーの導入・活用
- ・PPA モデルなどによる再生可能エネルギー導入

## 基本目標3 脱炭素型まちづくりの推進

### ① 環境負荷の少ない交通サービスの充実

- 公共交通機関等の利用促進
- 安全で快適な歩行空間の整備と自転車利用の推進
- 自動車の脱炭素化の推進



### ② 吸収源対策

- 公園・緑地の保全
- 府内産木材の利用推進
- カーボン・オフセット事業の推進



～ 私たちができること ～

#### 【市民】

- ・徒歩や自転車、公共交通機関などの活用
- ・ベランダや庭を活用した緑化
- ・自動車の購入時に電気自動車などの購入を検討

#### 【事業者】

- ・電気自動車などの導入を検討
- ・エコドライブの実践
- ・事業所の敷地内への植栽等による、緑化の推進

## 基本目標4 循環型社会の形成

### ① ごみの減量化の推進

- ごみ減量化の推進
- 食品ロス削減の周知啓発

### ② プラスチック資源循環の推進

- 廃プラスチックのリサイクル推進



～ 私たちができること ～

#### 【市民】

- ・ごみの適正な分別やごみ出しマナーの遵守
- ・食事を残さないなど、食品ロスの削減
- ・古紙や不要な衣類等のリユース、リサイクルによる資源の有効活用

#### 【事業者】

- ・環境に配慮した商品・サービスの情報を分かりやすく表示
- ・他業種間のネットワークをつくり、リサイクルを推進

## 基本目標5 気候変動適応策の推進

### ① 防災・減災対策の強化

- 避難所及び防災拠点でのエネルギーの安定確保
- 適応策の推進

### ② 健康分野における情報収集・発信

- 熱中症予防や感染症についての情報提供



～ 私たちができること ～

#### 【市民】

- ・災害時の電力供給の確保のための、再生可能エネルギーの自家消費や蓄電池の導入
- ・熱中症や感染症等の健康リスクの認識、予防

#### 【事業者】

- ・自然災害に備え、非常時にも使用できる太陽光発電など再生可能エネルギー設備の導入
- ・事業所をクーリングシェルターに登録するなど、熱中症予防対策の実施

## 基本目標6 環境意識の向上と連携体制の基盤づくり

### ① 環境学習の推進

- 幅広い世代を対象とした環境学習の推進

### ② 環境保全活動等の推進

- 市民、市民団体、事業者等への活動支援
- 他自治体との連携による再生可能エネルギーや二酸化炭素吸収量の確保



～ 私たちができること ～

#### 【市民】

- ・気候変動や温暖化防止対策など環境に関するイベントや講座への積極的な参加

#### 【事業者】

- ・気候変動や温暖化防止対策など環境に関するイベントや講座への積極的な参加・参画

## 家庭でできる取組例



**フィルターを月に1回か2回清掃する**  
(フィルターが目詰まりしているエアコン(2.2kW)とフィルターを清掃した場合の比較)  
電気 31.95kWh/年の省エネ年間約 860 円の節約



**ファンターは必要などきだけつける**  
(1日1時間運転を短縮した場合 設定温度 20℃)  
灯油 15.91L/年の省エネ  
電気 3.89kWh/年の省エネ年間約 1,470 円の節約



**冷蔵庫の設定温度は適切に**  
(周囲温度 22℃で、設定温度を「強」から「中」にした場合)  
電気 61.72kWh/年の省エネ年間約 1,670 円の節約



**使わないときはフタを閉める**  
(フタを閉めた場合と開けっ放しの場合との比較(貯湯式))  
電気 34.90kWh/年の省エネ年間約 940 円の節約



**画面は明るすぎないように**  
(液晶テレビ(32V 型)の画面の輝度を最適(最大→中間)にした場合)  
電気 27.10kWh/年の省エネ年間約 730 円の節約



**シャワーは不必要に流したままにしない**  
(45℃の湯を流す時間を1分間短縮した場合)  
ガス 12.78m<sup>3</sup>/年の省エネ  
水道 4.38m<sup>3</sup>/年の節水  
年間約 3,210 円の節約